

# 規制値を超える騒音『ららテラス』

## 南船橋 三井不動産の市有地開発

「1年前から大きな音がする。特に夜はうるさい」——近年、周辺で大型開発が進む、UR都市機構・若松団地の住民の声です。

音の発生源はJR京葉線・武蔵野線「南船橋駅」直結の商業施設、「三井ショッピングパーク・ららテラスTOKYO-BAY（以下、ららテラス）」です。建物南側に設置されたエアコンの室外機による騒音が、約二十〜三十メートル南に位置する団地の住民を悩ませています。

3月11日、「異音がする」と通報を受けた市の環境部は現場を訪れ、施設を運営する三井不動産グループに現状確認と速やかな対応を行うよう指導しました。しかし応急措置では改善せず、三井側は4月8日、代替機を設置。修繕完了の報告は5月

22日にありました。ところが、その後の市による騒音測定でも規制値を超過。全4回中、最大69・6dBと、高速道路の車内に匹敵する騒音です。

この土地は船橋市が所有し、市は大きな責任を負っています。ららテラスは「JR南船橋駅南口市有地活用事業」の中で建設され、土地利用や施設整備、エアーマネジメントを民間事業者が実施するもので、市は、事業者者に三井不動産グループを選定しました。三井不動産は、市と2054年6月末までの事業用定期借地権設定契約を結んでおり、賃料は年間約4400万円です。

日本共産党は6月議会で防音壁を求め、市民の声を紹介し、「周辺住民への十分な配慮義務、実地調査の進行中です。三番瀬の再生計画と整合性図ると言いながら、事業を進める県は現在の三番瀬の自然環境調査を行っていません。調査をするまで新湾岸道路計画への協力をやめるよう市に求めました。市は「三番瀬再生計画との整合を図るという観点からも、鳥類だけではなく、底生生物についても調査を県へ要望する」というものの「新湾岸道路は本市として必要なものであると考えている」と、新湾岸道路計画を推進する姿勢です。

日本共産党船橋議員団

# ミニにゅうす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-241-4251  
千葉県議 丸山 慎一 ☎047-424-6347  
千葉県議 岩井 友子 ☎047-436-3030 FAX047-420-7201  
千葉県議 金沢 和子 ☎047-438-8647  
千葉県議 かなみつ 理恵 ☎047-426-3377 (事務所)  
千葉県議 神子 そよ子 ☎047-473-0678 (事務所)  
千葉県議 松崎 さち ☎047-440-7950 (事務所)  
千葉県議 ☎047-432-9317

船橋市議

「1年前から大きな音がする。特に夜はうるさい」——近年、周辺で大型開発が進む、UR都市機構・若松団地の住民の声です。

音の発生源はJR京葉線・武蔵野線「南船橋駅」直結の商業施設、「三井ショッピングパーク・ららテラスTOKYO-BAY（以下、ららテラス）」です。建物南側に設置されたエアコンの室外機による騒音が、約二十〜三十メートル南に位置する団地の住民を悩ませています。

3月11日、「異音がする」と通報を受けた市の環境部は現場を訪れ、施設を運営する三井不動産グループに現状確認と速やかな対応を行うよう指導しました。しかし応急措置では改善せず、三井側は4月8日、代替機を設置。修繕完了の報告は5月

ららテラスの騒音測定結果について

測定日時	測定値 [dB]	規制基準値 [dB]
5/28 19:00 ~ 19:10	69.6	60
5/28 22:00 ~ 22:10	67.3	50
5/29 6:00 ~ 6:10	63.8	60
5/29 8:00 ~ 8:10	65.5	65

船橋市 環境政策課の資料より

## 守ろう！絶滅危惧種の鳥がくる三番瀬

今年3月、環境省は5年ぶりに野生生物の絶滅の危険度をまとめた新たなレッドリストを公表しました。三番瀬でおなじみのハマシギやウミネコが絶滅危惧種に追加されました。

5月、三番瀬には絶滅危惧種のシロチドリ、オオソリハシシギ、ハマシギ、ウミネコ、コアジサシ、コサギ、準危惧種のスズガモ、キョウジョシギ、トウネンが飛来していました。田久保晴孝氏（モニタリングサイト1000シギチドリ委員）によると三番瀬にはレッドリストにのる野鳥が51種飛来しており、そのうち絶滅危惧種は35種にもなるということです。野鳥の生息地である三番瀬の重要性は明らかです。

しかし、この三番瀬は今、かつて10万羽以上飛来していたスズガモは、2011年6万羽、2024年3万羽と減少、干潟で採食するシギ、チドリも減り続けています。

市の認識を聞くと環境部長は「市自然環境調査では、ハマシギなど鳥類の減少が確認され、三番瀬の自然環境の状況は劣化傾向がうかがえた。湿地の状態を総合的に判断するため、今後は底生動物等の個体数等も含めた生息状況を経年的に把握するなど、三番瀬の環境についてモニタリングの実施を検討したい」と答えました。

さらに現在、三番瀬に飛来する野鳥に重大な影響を与えることが心配される新湾岸道路計画

三番瀬の自然環境を守るため、渡り鳥の生息地・湿地を国際的に守るラムサール条約への登録が重要です。2028年の締約国会議で条約登録されるよ

### 新湾岸道路より

#### ラムサール登録を

三番瀬の自然環境を守るため、渡り鳥の生息地・湿地を国際的に守るラムサール条約への登録が重要です。2028年の締約国会議で条約登録されるよ

日本共産党船橋市議員団主催

## 法律相談

7月21日(火)  
8月19日(水)

弁護士が相談を受けます  
労働相談も受けています  
会場: 勤労市民センター  
※会場が変更する場合がございます  
時間: 午後1時~4時  
要予約 ☎436-3030